

まるちゃ

利用規約

丸紅 I-DIGIO グループ
丸紅情報システムズ株式会社

Version 1.1
2026 年 9 月 9 日 制定

目次

【適用範囲と成立】

- 第 1 条 本規約の適用範囲
- 第 2 条 本規約への同意と利用契約の成立
- 第 3 条 本規約の変更

【第三者サービス】

- 第 4 条 本サービス等と第三者サービス

【本サービス利用】

- 第 5 条 本サービス利用料
- 第 6 条 本サービス利用料の請求等
- 第 7 条 本サービス利用制限
- 第 8 条 本サービスの利用期間

【丸紅の知的財産権】

- 第 9 条 知的財産権

【入力データ・生成データ】

- 第 10 条 入力データ・生成データの権利
- 第 11 条 サービス提供等の目的のための確認

【法人利用者の義務】

- 第 12 条 情報管理者
- 第 13 条 アカウントの管理
- 第 14 条 名称等変更時の通知
- 第 15 条 遵守事項の周知等

【遵守事項】

- 第 16 条 遵守事項・了解事項

【停止・終了】

- 第 17 条 サービス内容の停止・変更・終了
- 第 18 条 契約解除・終了

【委託】

第 1 9 条 再委託

【機密保持】

第 2 0 条 機密保持

【個人情報】

第 2 1 条 個人情報

第 2 2 条 通知

【損害賠償・免責】

第 2 3 条 損害賠償

第 2 4 条 免責事項

【反社会的勢力の排除】

第 2 5 条 反社会的勢力の排除

【その他】

第 2 6 条 導入実績の公表

第 2 7 条 権利義務譲渡の禁止

第 2 8 条 準拠法

第 2 9 条 合意管轄裁判所

第 3 0 条 疑義

まるちゃ利用規約

このまるちゃ利用規約（以下「本規約」という）は、丸紅株式会社（以下「丸紅」といいます）が提供するまるちゃ（以下「本サービス」といい、本サービスにかかるソフトウェアを「本ソフトウェア」といいます。）、及び本ソフトウェア上で作動するオプション機能・ツール（以下「オプションツール」という。本サービスと本ソフトウェア及びオプションツールを区別せず総称するときは「本サービス等」という）を、丸紅情報システムズ株式会社（以下「当社」という）からの販売を受けてご利用になる法人のお客様（以下「法人利用者」という）に遵守頂く事項を定めたものです。本規約に基づいて本サービス等を適切にご利用下さい。

【適用範囲と成立】

第1条 本規約の適用範囲

- 1）本規約は、当社との間で本サービス等の利用に関する契約を締結し、本サービス等を利用する個人又は法人利用者の、本サービス等（法人利用者が利用を選択したオプションツールを含む。）の利用に関する一切の事項に適用する。
- 2）本サービス等の提供および利用は、日本国内において行われるものとし、法人利用者は、日本国外から本サービス等を利用してはならないものとする。ただし、当社が個別に日本国外からの利用を事前に書面（電磁的記録を含む）により許可した場合は、この限りではない。
- 3）法人利用者が、当社所定の方法によりオプションツールの利用を選択し、又は申し込み、当社がこれを承諾した場合、当該オプションツールの利用についても本規約及び利用契約が適用されるものとする。

第2条 本規約への同意と利用契約の成立

法人利用者は、別途当社が用意する本サービス利用申込書に必要事項を記入し、当社に提出することにより本サービス等の利用を申し込み、当社からこれを承諾する旨の通知がされた時点で、本規約に同意したものとし、本規約に基づく契約（以下「利用契約」という）が当社と法人利用者の間で成立する。法人利用者が当社所定の方法によりオプションツールの利用を申し込み、当社からこれを承諾する旨の通知がされた場合、当該オプションツールの利用に関する契約は利用契約の一部を構成する。

第3条 本規約の変更

丸紅または当社は、いつでも本規約の全部または一部を変更することができるものとする。変更は事前に、ウェブページへ掲載、電子メールによる通知、またはその他、当社が定める方法により通知する。

【第三者サービス】

第4条 本サービス等と第三者サービス

1) 本サービス等は、Microsoft社の提供するAzure OpenAI Service等、第三者が提供するサービス（以下「第三者サービス」という）を利用して丸紅が開発した、業務の効率化を目的としたAIチャットボットであり、本サービス等の利用に際しては、第三者サービスを伴う場合がある。

2) 法人利用者は本サービス等を利用するにあたり、本サービス等が利用する第三者サービスの一覧および各第三者サービスの利用規約（リンクを含む）を定める別紙「第三者サービス一覧」（以下「別紙」という）を確認し、別紙に記載の各第三者サービスの利用規約にも同意したものとみなす。別紙は以下から参照できる

<https://marubeni.box.com/s/upft76pafd4vrdu4qwotkqv4ng1itnxi>

3) 丸紅ないし当社は、いずれも第三者サービスの変更や中止に起因する本サービスの変更や中断について責任を負わない。

【本サービス等利用】

第5条 本サービス等利用料

利用料金（オプションツールの利用料金が発生する場合は、当該利用料金を含む。以下同じ。）は、当社が送付する通知書に従う。次条の規定のほか、通知書に基づき法人利用者に請求する。

第6条 本サービス等利用料の請求等

1) 法人利用者は、第2条により利用契約が成立した時をもって、契約期間にかかる利用料金の支払い債務が発生することを了承するものとする。

2) 当社は、法人利用者に対し、契約期間中の利用料金について通知書に記載された料金を請求する。

第7条 本サービス等利用制限

当社は、法人利用者の本サービス利用量が、一定の基準を超えたと判断した場合は、事前の通告なく、法人利用者に利用を制限できるものとする。

第8条 本サービス等利用期間

本サービス等の利用期間は、1年単位とする。また、法人利用者は利用期間中に、解約をすることはできないものとする。

【知的財産権】

第9条 知的財産権

1) 本サービス、本ソフトウェア及びオプションツールに関する知的財産権その他一切の権利は、本条に定める権利者に帰属し、法人利用者に移転するものではない。法人利用者は、本規約及び利用契約に従い、本サービス、本ソフトウェア及びオプションツールを利用するために必要な範囲に限り、非独占的

かつ譲渡不能の利用権または実施権を取得するものとする。

2) 本サービス、本ソフトウェア及びオプションツールに関する知的財産権その他一切の権利（オプションツールに関してDigital Experts株式会社（以下「DE社」といいます。）が保有する特許権を除く）は、丸紅に帰属する。

3) オプションツールに関してDE社が保有する特許権（特許を受ける権利を含む）は、DE社に帰属する。

【入力データ・生成データ】

第10条 入力データ・生成データの権利

法人利用者が本サービスに入力、送信もしくは登録した全てのコンテンツ、データ、その他情報（以下「入力データ」という）、本サービス等によって生成された情報および結果（以下「生成データ」という）、およびそれらに関する権利は、法人利用者に留保・保持されるものであり、丸紅または当社に譲渡ないし取得されるものではない。

第11条 サービス提供等の目的のための確認

丸紅は、入力データ、並びに本サービス等によって生成された情報および結果（以下「生成データ」という）について、本サービス等の提供もしくは品質の維持・向上、または法人利用者による誤用や悪用を防ぐ目的に限り、その目的に必要な範囲で、随時閲覧できるものとし、法人利用者はあらかじめこれを承諾する。

【法人利用者の義務】

第12条 情報管理者

法人利用者は、法人利用者の従業員の中から本サービスの情報管理者を選任し、当社に通知するものとする。情報管理者を変更する場合においても同様とする。情報管理者は以下に記載する事項の責任を負う。

- 法人利用者において本サービス等を利用する従業員（以下「利用従業員」という。）、および本サービスに搭載された招待機能を介して登録された者（以下「外部登録者」という）に関する情報の管理
- 利用従業員および外部登録者に対する、本規約、並びに別途法人利用者が本規約遵守および情報管理のために定めたルールの順守の義務付けと遵守の徹底
- 利用従業員および外部登録者に向けた、丸紅もしくは当社からの案内・通知・依頼への対応、および必要に応じた利用従業員および外部登録者への周知の協力

第13条 アカウントの管理

法人利用者は自己の端末、ID、パスワードの秘密保持手段の管理を行い、誤操作、不正アクセス、

複製を含めた不正利用、紛失等の防止などの合理的に要求されるセキュリティ水準を確保しなければならない。また、利用従業者および外部登録者に対してもこれを遵守させる。

第 1 4 条 名称等変更時の通知

法人利用者は、本サービスの提供に影響を及ぼす社名変更や合併、分割または清算等を行う場合は、(i)その時期および変更内容等、および(ii)変更に伴い当社にて対応が必要な事項を当社に対し変更の 1 ヶ月前までに通知するものとする。

第 1 5 条 遵守事項の周知等

法人利用者は、利用従業者および外部登録者に本規約を遵守させなければならず、またそのために必要な案内、周知等の措置を行う（次条に規定する遵守事項及び了解事項を利用従業者および外部登録者に周知徹底し遵守させることを含み、これに限られない。）。法人利用者は、利用従業者または外部登録者の本規約違反について、自ら違反した場合と同様の責任を負うものとする。

【遵守事項】

第 1 6 条 遵守事項・了解事項

1) 法人利用者の順守事項

利用従業者、および外部登録者は、本サービス等の利用にあたって以下を順守する。

- (1) 個人情報を入力しないこと。
- (2) 当社が提示する利用マニュアル（オプションツールに関するマニュアル、利用条件その他の資料がある場合はこれらを含む。以下単に「利用マニュアルという」に従って利用すること。
- (3) 本ソフトウェア又はオプションツールを翻案、改変し、又はリバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルする行為をしないこと
- (4) 国内または国外の法律、政令、通達、規則、命令、条例およびガイドラインその他の法規範に反する目的または方法により本サービスを利用しないこと。
- (5) その他当社が不適当と判断する目的または方法により本サービスを利用しないこと。
- (6) 本サービス等を日本国内においてのみ利用し、日本国外から本サービス等にアクセスし、又は利用しないこと。ただし、当社が個別に日本国外からの利用を事前に書面（電磁的記録を含む）により許可した場合は、この限りではない。

2) 了解事項

法人利用者は、本サービス等が生成AIを使用していること、及び生成AI使用に伴うリスクがあることを十分に理解して、本サービス等を利用する。また法人利用者は、生成AI使用に伴うリスクは、例えば以下の内容を含むが、これに限られないこと、その他リスクについては法人利用者において必要な検討を行うものとすることを了解する。

- (1) 本サービス等で使用している生成AIは、法的・倫理的に問題がある回答や偏った思想に基づく

回答を生成する可能性があること。そのため、本サービス等による回答提示後に法人利用者が必ず回答内容を確認・修正しなければならず、必要に応じ、正確な情報が必要な場合には、Web検索など、信頼度の高い別の手段を使用しなければならないこと。

(2) 本サービス等を利用して出力された生成物が、第三者の権利（著作権、商標権、意匠権等）を侵害している可能性があること。そのため、当該生成物を利用するにあたっては、必要な範囲で第三者の権利を侵害していないかどうか調査を行うべきこと。

(3) 個人に関する虚偽の情報の生成が行われる可能性があること。

(4) 生成AIを利用した成果物について、著作権が得られない可能性があること。

【停止・終了】

第17条 サービス内容の停止・変更・終了

1) 丸紅は、その判断により、その理由の如何を問わず、本サービス等の全部または一部を停止・変更あるいは廃止することができるものとし、法人利用者はこれを了解する。

2) 前項の規定により本サービス等の全部または一部が停止・変更あるいは廃止されるときは、当社は、法人利用者に対し、予め、その旨通知するものとする。

第18条 契約解除・終了

1) 当社は、法人利用者に何かしらの違反があった場合、その他理由の如何を問わず、何等の催告も要せず、本規約の全部または一部を解除、終了することができる。

2) 法人利用者および当社は、本規約が終了した場合においても、本規約に基づく法人利用者の責任を免じるものではないことを確認する。

【委託】

第19条 再委託

丸紅ないし当社は、本サービス等の一部をその責任において、当該再委託先に対し、第20条（機密保持）のほか本規約における当社の義務と同等の義務を負わせた第三者に再委託することができる。

【機密保持】

第20条 機密保持

1) 丸紅及び当社（以下「秘密情報受領者」という）は、本サービス等遂行に際して入手される法人利用者の情報を秘密として取扱い、その管理に必要な措置を講ずるものとする。

ただし、次の各号のいずれかに該当する情報については、この限りではない。

(1) 当該情報の受領時に秘密情報受領者が機密保持義務を負うことなく既に保有していた情報

(2) 秘密情報受領者が機密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報

(3) 法人利用者から提供を受けた情報に関係なく、秘密情報受領者が自己にて開発した情報

(4) 本規約に違反することなく、かつ、法人利用者からの受領の前後を問わず公知となった情報

2) 前項の規定にかかわらず、秘密情報受領者は、法令の定め（秘密情報受領者の事業を管轄する監督官庁が示す指針またはガイドラインを含む）に基づいて開示が要求されまたは許容される情報について、当該法令の下で要求されまたは許容される範囲において開示することができる。法人利用者はあらかじめ、かかる開示があり得ることに同意するものとし、丸紅ないし当社の求めがある場合には同意書を提出するものとする。

3) 情報受領者は、法人利用者の秘密情報について、本サービス等の提供の目的の範囲内で使用するものとし、法人利用者の事前の書面による同意なくして、第三者に開示してはならない。

4) 本条の規定は、本規約の終了後も存続する。

【個人情報】

第21条 個人情報の利用目的・取扱い

1) 本サービス等の利用または提供に関連して、法人利用者が当社または丸紅に提供ないし開示する法人利用者の役員、従業員等に係る個人情報（以下「関連個人情報」という）は、当社と丸紅との間で共有される場合がある。関連個人情報を受領した丸紅又は当社（以下「個人情報受領者」という）は、提供された個人情報を個人情報の保護に関する法律その他の関連法令・規則・ガイドライン等（以下「個人情報関連法令等」という）に従って取扱い、その管理に必要な措置を講ずる。

2) 関連個人情報は、第24条の通知、その他本サービス等の提供の目的のためにのみ使用される。

3) 個人情報受領者は、法令において許容される場合を除き、関連個人情報にかかる個人の事前の同意なく、当該関連個人情報を、第三者に提供・開示しない。但し、オプトアウトの方法により第三者（海外を除く）に提供することがある。

4) 個人情報受領者は、関連個人情報を、漏洩、盗用、改ざんせず、かつ本サービス等提供の目的以外には使用せず、個人情報関連法令等に従って適正に取扱う。また、個人情報受領者は、関連個人情報を善良な管理者の注意をもって管理する。

5) 個人情報受領者は、本条の規定に違反する事態が発生し、または重大な違反の懸念があることを知った場合には、すみやかに法人利用者に通知の上、個人情報関連法令等に従い誠実に対応する。

6) 本条の規定は、本規約の終了後も存続する。

第22条 通知

法人利用者は、丸紅または当社が次のような情報ないし通知を、法人利用者に、本サービス上または電子メール等により送信することに同意するものとする。

- (1) 本規約違反の警告・通知を含む、本サービス等の使用に関する通知
- (2) 本サービス等および新しい機能に関する通知
- (3) 本サービス等に関する告知・案内

- (4) 本規約の変更に関する通知
- (5) その他本サービス等に関する情報・資料

ただし法人利用者は、利用マニュアルに従って、上記通知の受信設定を変更することができる。

【損害賠償・免責】

第23条 損害賠償

法人利用者は、法人利用者、利用従業者または外部登録利用者による本規約違反行為その他本サービス等の利用に起因して、丸紅または当社に損害（弁護士費用を含む一切の費用を含むがこれに限られない。）が生じた場合、当該損害を賠償する責任を負う。

第24条 免責事項

1) 丸紅及び当社は、本サービス等（本サービスの利用の結果得られる生成データを含むがそれに限られない）に関して一切の保証を行わないものとし、また本サービス等に起因または関連して法人利用者に生じたあらゆる損害について、その理由の如何を問わず、一切の責任を負わないものとする。

2) 天災地変、政府機関の行為、法令の遵守、戦争、反乱、革命、暴動、テロリズム、ストライキ、ロックアウトその他当事者の合理的な制御を超える事由に起因する利用契約に基づく債務の履行の遅滞又は不能については、丸紅、当社及び法人利用者のいずれもその責任を負わないものとする。

【反社会的勢力の排除】

第25条 反社会的勢力の排除

1) 法人利用者は、当社に対し、以下に定める事項を表明し、かつ、保証する。

自己またはその代表者、役員、実質的に経営権を有する者、従業員、代理人もしくは媒介者が、反社会的勢力（暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年5月15日法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第2号に定める暴力団をいう。）、暴力団員（暴対法第2条第6号に定める暴力団員をいう。）、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準じる者およびこれらの者と密接な関わり（資金提供行為を含むが、これに限られない。）を有する者をいう。以下同様。）に該当しないこと。

2) 法人利用者は、次の各号のいずれかに該当する事項を行ってはならない。

- (1) 違法、不当、公序良俗に反する態様において本サービス等を利用すること。
- (2) 当社の信用を棄損するおそれがある態様で本サービス等を利用すること。
- (3) 本サービスを他に利用する第三者の利用に対し支障を与える態様において本サービス等を利用すること。
- (4) 自らまたは第三者を利用して、詐術、暴力的行為または脅迫的言辞（自己またはその関係者が反社会的勢力である旨を伝えることを含むが、これに限られない。）を用いて当社または丸紅の

業務を妨害し、または当社または丸紅の名誉もしくは信用を毀損すること。

(5) 反社会的勢力を利用し、または反社会的勢力に対して資金、便宜の提供、もしくは出資等の関与をする等、反社会的勢力と関係を持つこと。

【その他】

第26条 導入実績の公表

丸紅および当社は、本サービスの導入実績として、広告、自社のWeb-site等にて、法人利用者の名称および法人利用者のロゴを公表することができる。但し、当該名称およびロゴの利用の詳細は別途、丸紅、当社および法人利用者間にて協議の上定める。

第27条 権利義務譲渡の禁止

法人利用者は、当社の事前の書面による同意なくして、本規約上の地位を第三者に承継させ、あるいは本規約から生じる権利義務の全部または一部を第三者に譲渡もしくは引き受けさせまたは担保に供してはならない。ただし、法人利用者が外部登録者へ本サービス等を利用させることは、本条項の例外として認められるものとする。

第28条 準拠法

本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとする。

第29条 合意管轄裁判所

本規約に関し訴訟の必要が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第30条 疑義

本規約に定めのない事項または本規約の条項につき疑義が生じた場合、法人利用者および当社は誠意をもって協議の上、これを解決するものとする。

以上